

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年10月31日

上場会社名 山洋電気株式会社 上場取引所 東
コード番号 6516 URL <https://www.sanyodenki.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役会長（氏名） 山本茂生
問合せ先責任者（役職名） 常務執行役員 管理部門統括（氏名） 岩山昌樹（TEL）(03) 5927-1020
半期報告書提出予定日 2025年11月10日 配当支払開始予定日 2025年12月15日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	50,784	9.2	4,848	59.1	4,937	91.7	3,509	119.2	3,509	119.3	6,416	—
2025年3月期中間期	46,526	△23.3	3,046	△56.0	2,575	△68.9	1,600	△72.4	1,600	△72.4	△1,719	△115.8

	基本的1株当たり 中間利益		希薄化後1株当たり 中間利益	
	円	銭	円	銭
2026年3月期中間期	98	76	98	74
2025年3月期中間期	44	75	44	74

2025年10月1日付で普通株式1株を3株に分割しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式分割がおこなわれたと仮定し、基本的1株当たり中間利益、および希薄化後1株当たり中間利益を算定しています。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者帰属 持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	152,213	117,745	117,745	77.4	3,317.62
2025年3月期	145,628	113,347	113,347	77.8	3,168.20

2025年10月1日付で普通株式1株を3株に分割しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式分割がおこなわれたと仮定し、1株当たり親会社所有者帰属持分を算定しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	75.00	—	90.00	165.00
2026年3月期	—	100.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	36.67	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年10月1日付で普通株式1株を3株に分割しています。これにともない2026年3月期配当金合計額につきましては、株式分割前の株式を対象とした第2四半期末配当金額と期末配当金額は基準となる1株が異なり、単純に合算できないため「—」として記載しています。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	107,100	9.5	11,550	45.5	11,950	49.3	8,500	50.8	237.59

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2025年10月1日付で普通株式1株を3株に分割しています。これにともない2026年3月期の通期の連結業績予想における基本的1株当たり当期利益につきましては、株式分割の影響を考慮しています。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	38,916,561株	2025年3月期	38,916,561株
2026年3月期中間期	3,401,262株	2025年3月期	3,121,725株
2026年3月期中間期	35,532,696株	2025年3月期中間期	35,767,926株

2025年10月1日付で普通株式1株を3株に分割しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式分割がおこなわれたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数および期中平均株式数を算定しています。

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(株式分割後の配当および業績予想について)

当社は、2025年8月20日開催の取締役会において、2025年10月1日付をもって、当社普通株式1株を3株に分割することを決議いたしました。当社の発行可能株式総数については、会社法第184条第2項の規定に基づき、2025年10月1日付をもって、当社定款第6条を変更し、発行可能株式総数を100,000,000株増加して150,000,000株といたしました。これにともない2026年3月期の1株当たり期末配当金予想および通期の連結業績予想における基本的1株当たり当期利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮しています。なお、2026年3月期第2四半期末の配当は、株式分割前の株式数に応じて支払われます。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約中間連結財政状態計算書	5
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	6
(3) 要約中間連結持分変動計算書	8
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における世界経済は、米国による広範囲にわたる極端な関税政策の実施や中国による対抗政策により、経済は不安定に推移しました。

日本経済は、安定した企業収益を背景に設備投資が堅調で、工業生産が一部で回復の兆しがありました。

そのような中で、当社グループの主要な販売市場である通信装置、ロボット、半導体製造装置などのファクトリーオートメーション市場からの需要は回復途上でありましたが、AI関連向けの市場が堅調で、全体として受注残高は増加しました。

その結果、当中間連結会計期間における連結売上収益は50,784百万円（前年同期比9.2%増）となり、連結営業利益は4,848百万円（前年同期比59.1%増）、連結税引前中間利益は4,937百万円（前年同期比91.7%増）、親会社の所有者に帰属する中間利益は3,509百万円（前年同期比119.3%増）となりました。

受注高は53,408百万円（前年同期比31.6%増）、受注残高は38,506百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

2026年3月期 中間期 セグメント別損益計算書

(単位：百万円)

	サンエース カンパニー	エレクトロ ニクス カンパニー	モーション カンパニー	その他	調整額 (注2)	合計
売上収益(注1)	20,304	10,300	17,587	2,592	—	50,784
売上原価	12,817	7,993	13,754	1,947	247	36,761
売上総利益	7,486	2,306	3,832	644	△247	14,023
販売費及び一般管理費	3,693	2,224	3,106	262	—	9,286
その他の収益及び費用	52	39	19	—	—	111
営業利益	3,845	121	745	382	△247	4,848

(注) 1. セグメントごとの外部顧客への売上収益を記載しています。

2. 調整額は、セグメント間取引の消去によるものです。

①サンエースカンパニー

サンエースカンパニーの製品「San Ace」では、AIサーバやネットワーク機器向けの需要が好調でした。北米と日本国内の販売店向けのビジネスも堅調に推移しました。

サーボアンプやインバータ、ロボットや一般工作機向けはいまだに回復途上でした。また、米国市場は活況であったものの、欧州市場は低迷しました。

その結果、セグメント売上収益は20,304百万円（前年同期比12.3%増）、セグメント利益は3,845百万円（前年同期比30.9%増）、受注高は18,587百万円（前年同期比27.3%増）、受注残高は10,852百万円（前年同期比27.1%減）となりました。

②エレクトロニクスカンパニー

エレクトロニクスカンパニーの製品「SANUPS」は、再生可能エネルギー関連の需要は自家消費用途を中心に安定した需要が継続しました。国土強靱化や鉄道関連の社会インフラ向け需要は、増加に転じました。一方、半導体製造装置を含め、各種機械装置向けの需要は回復が遅れ気味で、低調に推移しました。

エレクトロニクスカンパニーの製品「SANMOTION」は、中国市場の設備投資に回復の兆しが見られ、金属加工機、工作機械向けの需要が一部回復しました。

半導体製造装置、ウェハ搬送ロボット向けの需要は、AI関連の設備投資が堅調でしたが、全体的には従来の水準にまで回復するには至りませんでした。

その結果、セグメント売上収益は10,300百万円（前年同期比3.7%増）、セグメント利益は121百万円（前年同期比17.3%増）、受注高は11,393百万円（前年同期比30.6%増）、受注残高は11,085百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

③ モーションカンパニー

モーションカンパニーの製品「SANMOTION」は、中国市場の設備投資に回復の兆しが見られ、電子部品実装機向けの需要が好調に推移し、金属加工機、射出成形機、工作機械向けの需要は一部回復しました。

半導体製造装置、ウェハ搬送ロボット向けの需要は、AI関連の設備投資に一部回復が見られましたが、全体的には従来の水準にまで回復するには至りませんでした。

その結果、セグメント売上収益は17,587百万円（前年同期比10.2%増）、セグメント利益は745百万円（前年同期はセグメント損失11百万円）、受注高は20,723百万円（前年同期比43.9%増）、受注残高は14,823百万円（前年同期比31.7%増）となりました。

④ その他

電気機器の販売事業、および電気工事業などを「その他」セグメントとして区分し、計上しています。

産業用電気機器、制御機器および電気材料は、医療機器関連や造船関連、公共インフラ関連からの需要が堅調に推移しました。一方、太陽光関連や半導体業界、ロボット業界向けの需要は低調でした。

電気工事業は、主要顧客である鉄鋼業界からの需要は、老朽化した電気設備の更新、点検、補修工事が計画どおりにおこなわれ堅調に推移しました。

一般産業向けの電気設備工事は、従来の水準に回復するまでには至りませんでした。

その結果、セグメント売上収益は2,592百万円（前年同期比1.5%増）、セグメント利益は382百万円（前年同期はセグメント損失69百万円）、受注高は2,703百万円（前年同期比5.2%減）、受注残高は1,744百万円（前年同期比11.7%減）となりました。

また、当社グループが事業展開する地域ごとの外部顧客への売上収益は次のとおりです。

(単位：百万円)

	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	合計
2026年3月期 中間期	30,548	11,418	3,027	4,888	901	50,784
2025年3月期 中間期	28,549	9,105	3,740	4,430	701	46,526

① 日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社、山洋電気ITソリューション株式会社があります。

② 北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC. があります。

③ ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S.A. およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。

④ 東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD.、上海山洋電気技術有限公司、山洋電気貿易（深圳）有限公司、中山市山洋電気有限公司、山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司、山洋電気（天津）貿易有限公司および山洋電気（成都）貿易有限公司があります。

⑤ 東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC.、SANYO DENKI INDIA PRIVATE LIMITEDおよびSANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD. があります。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産合計は6,584百万円の増加、負債合計は2,186百万円の増加、資本合計は4,398百万円の増加となりました。

資産の主な変動要因は、その他の金融資産(非流動資産)の増加1,944百万円、その他の金融資産(流動資産)の増加1,884百万円、退職給付に係る資産の増加1,714百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、営業債務及びその他の債務の増加1,555百万円、繰延税金負債の増加1,004百万円によるものです。

資本の主な変動要因は、利益剰余金の増加3,448百万円、その他の資本の構成要素の増加1,894百万円、自己株式の増加941百万円によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、30,327百万円となり、前連結会計年度末より1,428百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の営業活動による資金の増加は、7,678百万円(前年同期間は8,434百万円の増加)となりました。これは主に、税引前中間利益4,937百万円、減価償却費及び償却費2,660百万円、営業債務及びその他の債務の増加1,347百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の投資活動による資金の減少は、3,102百万円(前年同期間は2,511百万円の減少)となりました。これは主に、その他による支出1,847百万円、無形資産の取得による支出718百万円、有形固定資産の取得による支出609百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の財務活動による資金の減少は、3,435百万円(前年同期間は3,349百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払額1,067百万円、自己株式の取得による支出976百万円、長期借入金の返済による支出590百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年4月25日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		28,898	30,327
営業債権及びその他の債権		29,143	29,025
その他の金融資産		1,594	3,479
棚卸資産		34,151	35,119
その他の流動資産		1,074	1,209
流動資産合計		94,862	99,162
非流動資産			
有形固定資産		24,592	23,404
無形資産		4,940	5,153
使用権資産		2,699	2,317
投資不動産		1,503	1,503
その他の金融資産		11,845	13,790
退職給付に係る資産		4,423	6,137
繰延税金資産		613	653
その他の非流動資産		146	89
非流動資産合計		50,765	53,050
資産合計		145,628	152,213
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		16,649	18,204
借入金		3,263	2,567
リース負債		850	824
その他の金融負債		36	104
未払法人所得税等		368	1,249
その他の流動負債		2,364	2,344
流動負債合計		23,533	25,294
非流動負債			
借入金		1,537	1,243
リース負債		1,631	1,282
退職給付に係る負債		557	574
繰延税金負債		4,080	5,084
その他の非流動負債		940	987
非流動負債合計		8,747	9,172
負債合計		32,280	34,467
資本			
資本金		9,926	9,926
資本剰余金		11,518	11,514
利益剰余金		84,726	88,175
自己株式		△3,500	△4,441
その他の資本の構成要素		10,674	12,569
親会社の所有者に帰属する持分合計		113,347	117,745
非支配持分		0	0
資本合計		113,347	117,745
負債及び資本合計		145,628	152,213

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

要約中間連結損益計算書

中間連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上収益		46,526	50,784
売上原価		34,688	36,761
売上総利益		11,838	14,023
販売費及び一般管理費		9,108	9,286
その他の収益		321	118
その他の費用		5	6
営業利益		3,046	4,848
金融収益		337	320
金融費用		808	231
税引前中間利益		2,575	4,937
法人所得税費用		974	1,428
中間利益		1,600	3,509
中間利益の帰属			
親会社の所有者		1,600	3,509
非支配持分		0	△0
中間利益		1,600	3,509
1株当たり中間利益			
基本的1株当たり中間利益(円)		44.75	98.76
希薄化後1株当たり中間利益(円)		44.74	98.74

(注) 2025年10月1日付で普通株式1株を3株に分割しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式分割がおこなわれたと仮定し、基本的1株当たり中間利益、および希薄化後1株当たり中間利益を算定しています。

要約中間連結包括利益計算書

中間連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間利益		1,600	3,509
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		△1,186	1,432
確定給付制度の再測定		△264	990
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		△1,869	484
その他の包括利益合計		△3,320	2,907
中間包括利益		△1,719	6,416
中間包括利益の帰属			
親会社の所有者		△1,719	6,416
非支配持分		0	0
中間包括利益		△1,719	6,416

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2024年4月1日残高		9,926	11,494	79,373	△3,518	5,767	—
中間利益		—	—	1,600	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△1,186	△264
中間包括利益		—	—	1,600	—	△1,186	△264
自己株式の取得		—	—	—	△3	—	—
剰余金の配当		—	—	△894	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用		—	△0	—	24	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	△264	—	0	264
所有者との取引額等合計		—	△0	△1,159	20	0	264
2024年9月30日残高		9,926	11,494	79,814	△3,497	4,581	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2024年4月1日残高		7,314	13,082	110,358	14	110,373
中間利益		—	—	1,600	0	1,600
その他の包括利益		△1,868	△3,320	△3,320	△0	△3,320
中間包括利益		△1,868	△3,320	△1,719	0	△1,719
自己株式の取得		—	—	△3	—	△3
剰余金の配当		—	—	△894	△0	△895
株式報酬に伴う報酬費用		—	—	24	—	24
利益剰余金へ振替		—	264	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	264	△873	△0	△874
2024年9月30日残高		5,445	10,026	107,765	14	107,779

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2025年4月1日残高		9,926	11,518	84,726	△3,500	3,969	—
中間利益		—	—	3,509	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	1,432	990
中間包括利益		—	—	3,509	—	1,432	990
自己株式の取得		—	—	—	△976	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,073	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用		—	△3	—	35	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	1,012	—	△21	△990
所有者との取引額等合計		—	△3	△60	△941	△21	△990
2025年9月30日残高		9,926	11,514	88,175	△4,441	5,380	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2025年4月1日残高		6,705	10,674	113,347	0	113,347
中間利益		—	—	3,509	△0	3,509
その他の包括利益		483	2,907	2,907	0	2,907
中間包括利益		483	2,907	6,416	0	6,416
自己株式の取得		—	—	△976	—	△976
剰余金の配当		—	—	△1,073	△0	△1,073
株式報酬に伴う報酬費用		—	—	31	—	31
利益剰余金へ振替		—	△1,012	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△1,012	△2,018	△0	△2,018
2025年9月30日残高		7,189	12,569	117,745	0	117,745

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	注記	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前中間利益		2,575	4,937
減価償却費及び償却費		2,943	2,660
受取利息及び受取配当金		△337	△320
支払利息		127	13
営業債権及びその他の債権 の増減額(△は増加)		3,030	127
棚卸資産の増減額(△は増加)		802	△922
営業債務及びその他の債務 の増減額(△は減少)		1,279	1,347
その他		△263	△1
小計		10,159	7,841
利息の受取額		172	149
配当金の受取額		163	179
利息の支払額		△131	△13
法人所得税等の支払額		△1,929	△479
営業活動によるキャッシュ・フロー		8,434	7,678
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△1,630	△609
無形資産の取得による支出		△485	△718
有形固定資産及び無形資産 の売却による収入		3	1
その他の金融資産の売却による収入		1	71
その他		△400	△1,847
投資活動によるキャッシュ・フロー		△2,511	△3,102
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		△915	△400
長期借入金の返済による支出		△1,152	△590
自己株式の取得による支出		△3	△976
配当金の支払額		△892	△1,067
その他		△385	△400
財務活動によるキャッシュ・フロー		△3,349	△3,435
現金及び現金同等物に係る換算差額		△755	288
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		1,818	1,428
現金及び現金同等物の期首残高		26,687	28,898
現金及び現金同等物の中間期末残高		28,505	30,327

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離した財務情報の入手が可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものです。

当社グループは、展開する事業の特性から、サンエースカンパニー、エレクトロニクスカンパニー、モーションカンパニー、その他の4つを報告セグメントとしています。

セグメント	主な事業
サンエースカンパニー	冷却ファンなどの設計・製造・販売
エレクトロニクスカンパニー	電源装置・サーボアンプ・ステッピングドライバなどの設計・製造・販売
モーションカンパニー	サーボモータ・ステッピングモータなどの設計・製造・販売
その他	電気機器販売・電気工事など

2 報告セグメントに関する情報

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						
	サンエース カンパニー	エレクトロ ニクス カンパニー	モーション カンパニー	その他	計	調整額 (注2)	連結
売上収益							
外部顧客への 売上収益	18,078	9,932	15,960	2,554	46,526	—	46,526
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	—	—	—	825	825	△825	—
計	18,078	9,932	15,960	3,380	47,352	△825	46,526
セグメント利益または 損失(△)	2,937	103	△11	△69	2,960	85	3,046
金融収益	—	—	—	—	—	—	337
金融費用	—	—	—	—	—	—	808
税引前中間利益	—	—	—	—	—	—	2,575

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は、一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額85百万円は、セグメント間取引の消去によるものです。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						
	サンエース カンパニー	エレクトロ ニクス カンパニー	モーション カンパニー	その他	計	調整額 (注2)	連結
売上収益							
外部顧客への 売上収益	20,304	10,300	17,587	2,592	50,784	—	50,784
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	—	—	—	1,214	1,214	△1,214	—
計	20,304	10,300	17,587	3,806	51,999	△1,214	50,784
セグメント利益	3,845	121	745	382	5,095	△247	4,848
金融収益	—	—	—	—	—	—	320
金融費用	—	—	—	—	—	—	231
税引前中間利益	—	—	—	—	—	—	4,937

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は、一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額△247百万円は、セグメント間取引の消去によるものです。